



主な重点施策 〈令和8年度スローガン〉

声をつなぎ 未来を創る 一緒に築く安心のまちへ

「こどもがまんなか」の理念のもと、すべての世代の声を丁寧に拾い上げ、町民の皆さんとともに考え、すべての人が暮らしやすいまちの実現を目指した予算を編成しました。

新 新規事業 **拡** 拡充事業 **継** 継続事業

※万円未満は切り捨てて表示しています。
※金額に人件費は含まれません。

こどもがまんなか、自分らしく輝く社会の実現

新 こどもの権利条例策定に向けたこども会議の開催(17万円)

こども・若者が自らの意見を表明し、その意見が尊重されながら安心して成長できる地域社会の実現を目指します。



(こども会議メンバーの集合写真)

新 一人一人に寄り添った多様な学び場の確保・充実(390万円)

フリースクールなどを利用する児童・生徒の保護者への補助により、経済的負担の軽減を図ります。
教室に入りづらさを感じている児童・生徒のために、校内教育支援センター「ほっとルーム」の環境をさらに整えます。

拡 こども家庭センター「にのはぐ」と教育委員会との連携による、切れ目のない支援(142万円)

就園前の親子などへの親子・発達支援教室による支援や、作業療法士による幼稚園や保育園、小学校への巡回相談を実施します。



新 拡 成長を支える小中学校の給食費無償化(1億308万円)

一食あたりの単価を増額し、食材費の高騰に対応します。

また、すでに実施している中学校と合わせ、小学校給食費の完全無償化を実施します。



いつまでも健康で安心して暮らせる支援の充実

新 若年がん患者(40歳未満)の在宅療養生活への支援(32万円)

自宅で療養生活を送る際に必要な支援を受ける経費の補助により、患者とその家族の負担軽減を図ります。

新 介護予防と健康づくりの一体的な推進と健康講座の充実(49万円)

介護予防サポーターと健康づくり普及委員の活動を一体化し、「健康づくりサポーター」として健康講座の充実を図り、健康づくり・介護予防活動のさらなる普及を促進します。

拡 ニーズに合わせた障がい者施策等の構築(1,157万円)

障がい者や高齢者の移動支援として交付しているタクシー券の使用制限を「1回につき2枚まで」に拡充するとともに、障がい者施設の通所交通費を全額補助に拡充します。



「町民が集い・憩う」新たなまちの拠点づくり

継 新庁舎整備による町民の利便性と防災力の向上(4億2,002万円)

本庁舎機能や防災の拠点となる北棟の工事着手と子育て拠点となる南棟の設計に着手します。



継 ラヂアン大規模改修による文化と交流の拠点づくり(2億3,274万円)

長寿命化に向けた大規模修繕やホールなどの天井の耐震化を行うとともに、図書館や南側エントランス付近を中心としたリニューアル工事を実施します。



(イメージ)

未来の環境を守る身近な取組への支援

継 LED照明器具買替促進事業(103万円)

雨水貯留槽設置・雨水止水板の購入補助(250万円)
身近な省エネ対策、蛍光灯の2027年問題を見据え、買い替え促進を継続するとともに、水道代の負担軽減および浸水対策として貯留槽などの購入費を補助します。



新 幹線管きよの耐震診断の実施(1,970万円)

災害に強く持続可能な上下水道システムを構築するため、平成9年以前に敷設された幹線管きよの耐震診断を実施します。

スマートフォンで手続きしやすい町へ

拡 より使いやすい行政手続きのオンライン化の促進(55万円)

町LINE公式アカウントから、申請や手続きにアクセスしやすく、来庁しなくても手続きできる環境を広げます。



問 企画政策課企画調整班 (☎71-3312)